

旭市消費生活センター 旭市二の5127（旭市青年の家1階） 電話 0479-63-7272

サンモールで消費生活パネル展を実施しました！

5月13日（土）ショッピングセンターサンモール1階タワーコートにおいて、恒例になりました「消費生活啓発パネル展」を開催し、多くの来場者で賑わいました。しっかりさんゲームでは、たくさん子ども達が楽しみながら消費生活について学び、来場者は熱心に展示パネルやパンフレット等をご覧になっていました。また、2階の特設ブースでは「出張消費生活相談会」を開催し、相談者の様々な悩みに親切丁寧に対応しました。



さわやか旭友の会が袋公園桜まつりで啓発活動を実施しました

4月8日（土）、袋公園で開催された「桜まつり」において、さわやか旭友の会によるチラシの配布などの消費啓発活動が実施されました。当日はあいにくの雨模様でしたが、友の会の皆様には積極的に取り組んでいただきました。

「借金の悩み」相談会

○日 時 7月1日（土）
午後1時から午後4時

○場 所 旭市青年の家
2階 大研修室

「借金の返済が厳しい」「返済を続けているが、債務が減らない」といったお悩みがある方、弁護士と社会福祉士が無料で相談に応じます。

※要予約

消費生活相談・多重債務相談 《相談無料・秘密厳守》

旭市消費生活センター 旭市二の5127（旭市青年の家1階）

月曜日～金曜日（平日）午前9時～午後4時 直通電話 0479-62-8019

今日から実践 ～食品ロスを減らしましょう！～

☆こんな相談がありました 番外編

食品ロスとは ⇒ 「まだ食べられるのに廃棄される食品」 のことです。

○食品ロスの現状

日本で発生する食品ロスは年間 632 万トンで、これは飢餓に苦しむ国への食料援助量の約 2 倍の量です。また、食品ロスの約半分は、一般家庭からのもので、約 302 万トン発生していると言われています。

○食品ロスを減らす効果

- ・処分に使う燃料の使用量が減るため、地球温暖化の原因である二酸化炭素の排出量を減らすことができます。また、焼却炉等の維持管理費も減るため、無駄な支出を減らすという経済効果もあります。
- ・輸入食品の食品ロスを減らすことにより、その分を食料が不足している国々にまわして、飢餓に苦しむ子どもたちを救うことができます。また、食品を輸入することは、現地の農地で使用した水（バーチャルウォーター）も間接的に輸入することになるため、食品ロスを減らすことで、現地の水を守ることになります。

○家庭でできる食品ロス削減

- | | |
|------|---------------------|
| 買い物編 | ・ 事前に冷蔵庫内などをチェック |
| | ・ 必要な食材をこまめにゲット |
| | ・ 手前に陳列されている食品をチョイス |
| 調理編 | ・ 残っている食材から使う |
| | ・ 野菜や果物の皮は厚むきしない |
| | ・ 食材を上手に食べきる |



Check! 消費期限と賞味期限の違いを理解しましょう

消費期限・・・安全に食べることのできる期限なので、この期限を過ぎたら食べないようにしましょう。

※表示されている食品の例：弁当、サンドイッチ、惣菜など

賞味期限・・・最もおいしく食べられる期限なので、この期限が過ぎてもすぐに食べられなくなるわけではありません。

※表示されている食品の例：ハム、スナック菓子、缶詰など